

早いもので、先日卒園式を17日に終え、令和3年度も終料となりました。18名のかわいい年長児が小学校へと旅立ちました。

令和4年度は、今年度よりも14名少ない22名でスタートします(3.18現在)。未就園児のみなさん、小学校の中にあることを活かした、幼小連携を大切にしている当園へぜひ遊びに来てください！公立幼稚園が目指している、SDGsの掲げる目標「質の高い教育」を一緒に作り上げてみませんか。お待ちしております！

年少さんも、染め遊びをしたよ！

2月号の回覧板でお知らせしました、中尾先生の染め遊びを、年少児も教えていただきました。くしゃくしゃに丸めた障子紙や、理科の実験で使う「ろ紙」に染料をしみ込ませて色の変化を楽しみました。

3学年とも作った染め紙を使って、雛飾りを作りました。素敵な作品が出来上がりました。中尾先生、ありがとうございました。



点眼容器に染料を入れて、ろ紙に垂らすんだ。



こんな風が出来上がるよ。



今年度最後のアルミ缶回収をしたよ。



アルミ缶もこんなに集まると重たいなあ。



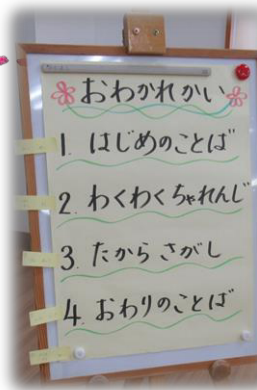
今年度最後のアルミ缶回収がありました。今月の回収日も寒い朝でしたが、学級委員のお母さんたちが、サポートをしてくださいました。

年長児は回収のトラックが到着すると、張り切ってアルミ缶の積み込みを手伝ってくれます！リサイクル活動への一歩を踏み出している子どもたちです。

お別れ会をしたよ

年長さんのお別れ会を、年中さんが中心となって行いました。異年齢グループ「なかよしペア」で、それぞれの保育室に準備された「間違い探し」「ボール投げ」「ジャンケンゲーム」をクリアすると、宝探し参加のチケットがもらえます。

園庭に隠された宝を見つけると…ご褒美のお菓子と交換です！3学年のペア同士が力を合わせて、チャレンジする姿がほほえましかったです。



年中児が司会、進行をしてくれました。



ジャンケンゲーム



ボール投げ



宝探し

うらやまからのつぶやき（園長のつれづれなるままに No.11）

本年度も“うらやま縁”の全ての皆様に感謝申し上げます。 園長 小野 誠

私は“うらやま”に象徴される本園や園児を取り巻く保護者や地域の方々の絆を“うらやま縁”と称しております。

まずは、中山会長をはじめとするPTA役員の方々と保護者の皆様。本年度もコロナ禍の影響を受け、様々な変更を強いられましたが、「うらやま広場～第一幼稚園仲良しバザー～」は、3密を避け、安心・安全に配慮した運営が行われました。園児たちに買い物体験はさせたいということで、昨年反省を生かし、おもちゃ等を家で製作・準備するのは、大変だったと思いますが、出来栄は、素晴らしいものでした。初めて体育館をお借りしての取組は、大成功に終わり、子どもたちの笑顔と歓声に満ち溢れました。有難うございました。

次に、地域の方の代表として、評議員をお願いしている大村さんと蓑さんには、行事の折りに幼稚園に足をお運びいただき、助言やら励ましの言葉をいただきました。感謝です。

そして、畑の先生、金子さん。春のじゃがいもと秋のさつまいも。園庭にある小さな畑を上手に管理してくださり、季節感と共に収穫体験を毎年、子どもたちにしてくださっています。

柿の木の消毒等は、百歩の会の皆様、毎年有難うございます。

さて、私ごとで恐縮ですが、今年度いっぱいをもって、退職となりました。この「うらやまからのつぶやき」も今回で、終了となります。3年間お読みいただいた方々、本当に有難うございました。お世話になりました。「子どもに一生懸命」の方々ばかりでした。

3年間の御支援・御協力有難うございました。今後共、第一幼稚園を宜しくお願いします。